

■見学会を終えて

20.12.19 第四回理事会資料(事業部より)

- 1) コロナ禍第3波の真ただ中での開催だったが、天気にも恵まれ、懸念された主催者の感染防止対応もきちんとしており社員対応も良く、参加者からも良かったと好評でした
- 2) トキタ種苗だけで無く全国（北海道～四国・九州）の同業者や農業従事者が協力参加しており、JAだけでなく日本の農業関係者のしっかりしたネットワークの絆を感じた。
- 3) 研究農場だけ有って、珍しく見た目も美しい色々な種類の野菜が栽培展示され、特にミニトマト系は、バラのアーケードの様な見事な見せる展示、露地栽培の野菜もこのタイミングに合わせたのかどれも、新鮮で瑞々しく、見事な日本の農地風景が印象的でした。
- 4) 参加者は直前に体調不良等で4人が・・7人での見学会に成りましたが、思った以上に農場雰囲気・内容、特にポイント箇所に多くの説明員が親切丁寧に専門的に、分かり易く、土壌～農機具まで説明して頂き、有り難く有意義で、とても勉強に成りました。
- 5) 帰りには参加者のみんなが「新鮮で珍しく美味しそうな野菜」をゲットできて良かったです。



受付直後に集合フォト：農場内は自由散策
(コロナ禍対応のマスク着用で誰だか?)



温室A棟での室内での栽培風景
(主にイタリア野菜 大きなズッキーニ)



色取り取りの野菜の実物と種展示
(特にトローリナスは魅力的)



見事な色艶のイタリアナス&看板のハート型ミニトマト
(食べ方はソテー&ステーキ) (カボチャはクリ將軍)



ブドウ棚の様なミニトマトの回廊：インスタ映え中々の人気コーナー
(品種：ジャングルトマトで「脇芽かき」や「芯止め不要」の品種)



野菜の露地栽培の畑
(手前カリフラ、後ネギ)



皿に盛った米の様なカリフラワー
(背景カリフラワーとブロッコリー)



入口付近の野菜使用の花壇
(色々な野菜を使用してる)



会場出入口のチェック風景
(検温・指先消毒チェック)